令和８年６月２５日

保護者　様

長崎大学教育学部附属中学校長

荒天時の対応等について

梅雨の候、皆様におかれましては御清祥にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。
さて、気象庁が令和８年５月２９日から新たな防災気象情報の提供を開始したことを受けて、年度始めにお知らせした「荒天時の対応等について」を改訂し、改めてお知らせします。

【荒天時の対応】

台風の接近、大雨・土砂災害・暴風等の警報や危険警報、特別警報の発表、避難指示の発令等、荒天により危険と判断される場合は、自宅待機、臨時休業等の措置をとる。登下校が必要な場合については、生徒の身を守ることを最優先し、以下のとおりとする。

１　生徒が住む地域に、避難指示が発令された場合、又は警戒レベル５相当の特別警報が発表された場合

（１）登校時刻に、
①避難指示が発令されている場合、又は特別警報が発表されている場合は、自宅や安全な避難場所等に待機し、指示解除後に安全に気をつけて登校する。
②指示が解除されない場合、及び解除された場合でも保護者が危険と判断する場合は、「自宅待機」とする。
※保護者の判断で「自宅待機」とする場合は、必ず学校へ連絡してください。なお、その場合は、遅刻や欠席等の扱いにはなりません。

（２）下校時刻に、
避難指示が発令されている、又は特別警報が発表されている間は、原則として、生徒を学校に待機させ、指示解除後に下校させる。なお、保護者の迎え等があり、安全が確認された場合は下校させる。

２　生徒が住む地域に、警戒レベル４相当の大雨･土砂災害･暴風等の危険警報や警戒レベル３相当の警報が発表された場合

学校から、自宅待機や臨時休業等の連絡がない場合は、安全に気をつけて登校する。
※ただし、保護者が危険と判断し、やむを得ず「自宅待機」とする場合は、電話又は右の欠席等連絡用フォームでその旨を学校へ連絡してください。
（注意）このフォームでは、回答者のメールアドレスを取得しませんので、学校から返信することはできません。

台風の接近など、あらかじめ危険が予測される場合は、対応について、安心・安全メールにより前日までに連絡します。避難情報の発令や気象情報の発表については、地域の防災無線やテレビ、ラジオ、インターネット等で確認してください。

（次ページに続く）

3　登下校中に、警報等が発表された場合、又は急激に荒天となった場合

生徒は、直ちに安全な場所（避難所、公共施設、コンビニ等）に避難した後、近くの大人の助けを借りて学校又は家庭へ連絡を取り、身の安全を報告する。

※日頃から家庭で話し合い、避難する場所の候補を決めておく。

自宅への経路に危険があり、学校へ向かった方が安全であると考えられる場合は、登校して学校に待機する。学校から家庭へ連絡を取り、身の安全を報告する。

【洪水への対応】

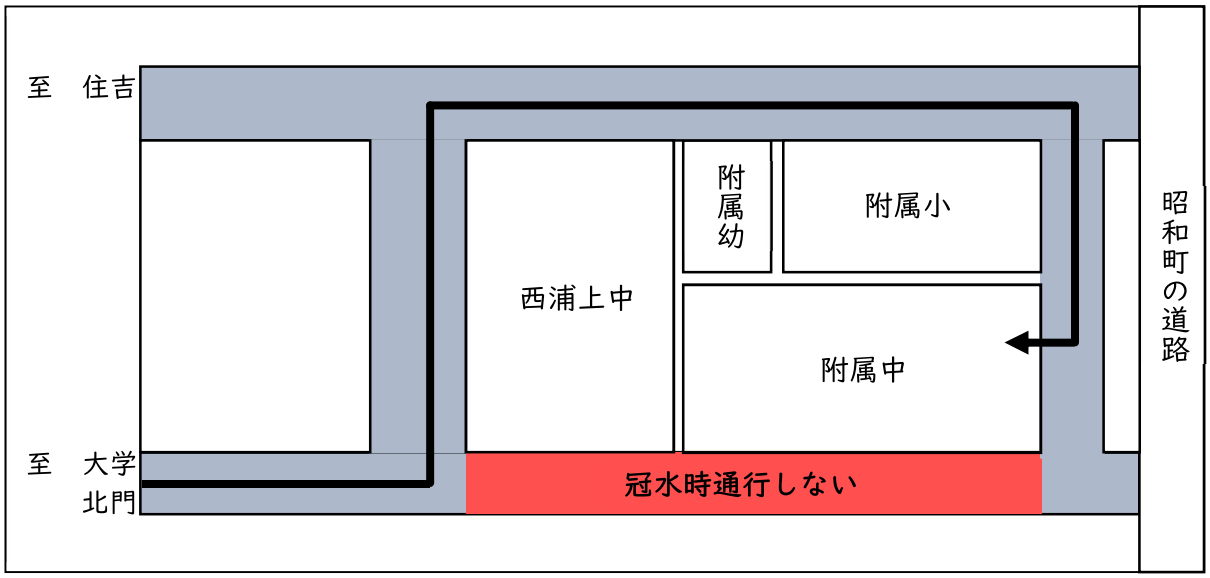
本校の敷地の一部は、浦上川氾濫時における浸水想定区域に指定されています。

浦上川の氾濫による浸水が発生した場合は、校舎の３階以上に避難するか、又は附属小学校を経由し、西浦上中学校武道場・体育館へ避難します。

〔浦上川西浦上中学校地区ハザードマップ〕
https://www.city.nagasaki.lg.jp/uploaded/attachment/26555.pdf

【正門前道路の冠水時の対応】

本校正門前の道路が集中豪雨等の際に冠水した場合は、数 cm の冠水であっても、側溝に転落したり、流水に流されたりする危険があるため、西浦上中学校・附属小学校側に迂回して登校する。



【休日の部活動における荒天時の対応】

休日の部活動においては、**【荒天時の対応】**に準ずるが、学校から一斉に指示をしない場合は、原則として、次の①～⑤のとおり、部ごとに対応する。

①練習開始２時間前の時点で、部員の自宅から練習場所までの範囲にレベル３以上の警報が発表されている場合は、その日の練習は中止する。（顧問等から中止の連絡がなくても、中止であると判断する。）

②荒天のために集合することが危険である場合は、①によらず、顧問又は保護者会長の判断により、練習を中止する。その際、部員が家を出発する前に、その旨を迅速かつ確実に連絡する。

③大会等へ参加する場合は、主催者の判断に従う。ただし、集合することが危険である場合は、顧問又は保護者会長の判断により、参加を積極的に取りやめる。

④帰路の時間帯に荒天となる気象予報の場合も、その日の練習は中止する。

⑤往路帰路の際に荒天となった場合は、保護者送迎等により部員の安全を確保する。